

平成 30 年 3 月 23 日

## 専門委員会開催報告

専門委員会名	第 4 回「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会
開催日時	平成 30 年 2 月 21 日(水) 10:00~12:15
開催場所	(一財)電力中央研究所
参加人数	15 名 井上主査、藤田幹事、池田幹事、斉藤幹事、佐藤(聡)幹事、佐藤(勇)幹事、長谷川委員、川島委員、佐野委員、可児委員、村上委員、三倉委員、西原委員、津幡委員、天本講師
議 事	<p>1. 第 3 回「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会議事録(案)の確認 前回議事録(案)の確認が行なわれた。前回委員会後の相談結果として、東大の斉藤委員、都市大の佐藤委員、JAEA の松村委員の幹事就任が合わせて紹介され、承認された。</p> <p>2. 「加速器駆動型の核変換システムに関する国内の状況について」及び「ADS 階層型概念関連技術の研究開発段階(改訂版)」について、西原委員から紹介され、質疑応答が行われた。</p> <p>3. 「ウランウム 2016:資源、生産、及び需要(Uranium 2016:Resources, Production and Demand)」について、JAEA の天本一平氏にご講演いただき、質疑応答が行われた。</p> <p>4. その他 ・次回を 4 月に開催することとした。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
備 考	

平成 29 年 12 月 20 日

## 専門委員会開催報告

専門委員会名	第 3 回「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会
開催日時	平成 29 年 12 月 13 日(水) 10:00~12:00
開催場所	日本原子力研究開発機構
参加人数	19 名 井上主査、藤田幹事、池田幹事、駒幹事、佐藤(聡)幹事、津幡委員、松村委員、山村委員、鈴木委員、西原委員、可児委員、飯塚委員、村上委員、斉藤委員、川島委員、澤田委員、佐藤(勇)委員、三倉委員(代理出席)、大井川委員、佐野委員
議 事	<p>1. 第 2 回「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会議事録(案)の確認 前回議事録(案)の確認が行なわれた。</p> <p>2. 「分離システムに関する各国の状況」について、松村委員から紹介され、質疑応答が行われた。</p> <p>3. 「加速器駆動型の核変換システムに関する開発国の状況」について、西原委員から紹介され、質疑応答が行われた。</p> <p>4. 検討の論点について、藤田幹事から紹介され、次回以後に継続して議論、検討していくこととした。</p> <p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・幹事に佐藤(聡)委員が就任することを承認し、さらに増員を図ることとした。</li><li>・次回を 2 月に開催することとした。</li></ul> <p style="text-align: right;">以上</p>
備 考	

平成 29 年 12 月 20 日

## 専門委員会開催報告

専門委員会名	第 2 回「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会
開催日時	平成 29 年 9 月 4 日(木) 14:00~17:10
開催場所	(一財)電力中央研究所
参加人数	21 名 井上主査、藤田幹事、池田幹事、太田幹事、長谷川委員、津幡委員、松村委員、山村委員、鈴木委員、西原委員、可児委員、飯塚委員、村上委員、佐藤委員、斉藤委員、川島委員、澤田委員、佐々木委員
議 事	<p>1. 第 1 回「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会議事録(案)の確認 前回議事録(案)の確認が行なわれた。本委員会で述べられた多様な意見を、取捨選択することなく示すため、議事録の主な議題に記載された内容は本委員会の設立趣意書とともに公開することとなった。</p> <p>2. 「1.核燃料サイクル開発を進める国の傾向」および「2. 日本における再処理の需給見通し」について、村上委員から紹介され、質疑応答が行われた。</p> <p>3. 「直接処分に関する研究開発の現状」について、JAEA の牧野仁史氏にご講演いただいた。</p> <p>4. その他 ・藤田幹事から、現状 4 名の本委員会幹事の増員について提案された。大学(2 名)、JAEA(1 名)、メーカー(1 名)から、若手を中心に候補者が打診され、関係者および所属元と調整していただくこととなった。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
備 考	

平成 29 年 12 月 20 日

## 専門委員会開催報告

専門委員会名	第 1 回「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会
開催日時	平成 29 年 6 月 22 日(木) 10:00~12:10
開催場所	(一財)電力中央研究所
参加人数	21 名 井上主査、藤田幹事、池田幹事、駒幹事、太田幹事、長谷川委員、津幡委員、三倉委員、松村委員、山村委員、佐野委員、塚原委員、鈴木委員、西原委員、千田委員、可児委員、飯塚委員、村上委員、佐藤委員、斉藤委員、川島委員
議 事	<p>1. 本委員会の設立の趣旨説明</p> <p>井上主査からの挨拶に引き続き、藤田幹事から、「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会の設立経緯について紹介された。</p> <p>委員会の進め方や議題自体を委員会での議論によって決定していくことが提案され、反対意見等はなく、了承された。</p> <p>2. 自己紹介 &amp; 核燃料サイクルのあり方についてご意見紹介</p> <p>出席された委員各位から、各自の所属やバックグラウンドについて自己紹介が行われた。</p> <p>その後、井上主査による資料 1-3 を用いた話題提供に続き、各委員から意見が述べられた。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
備 考	